

第79回
和歌山医学会総会
プログラム

日時：平成23年7月10日（日）

会場：和歌山県立医科大学
和歌山市紀三井寺 811-1
電話(073)447-2300

和歌山医学会会長 板倉 徹（和歌山県立医科大学学長）

第79回 総会 会頭 伊藤 秀一（済生会有田病院長）

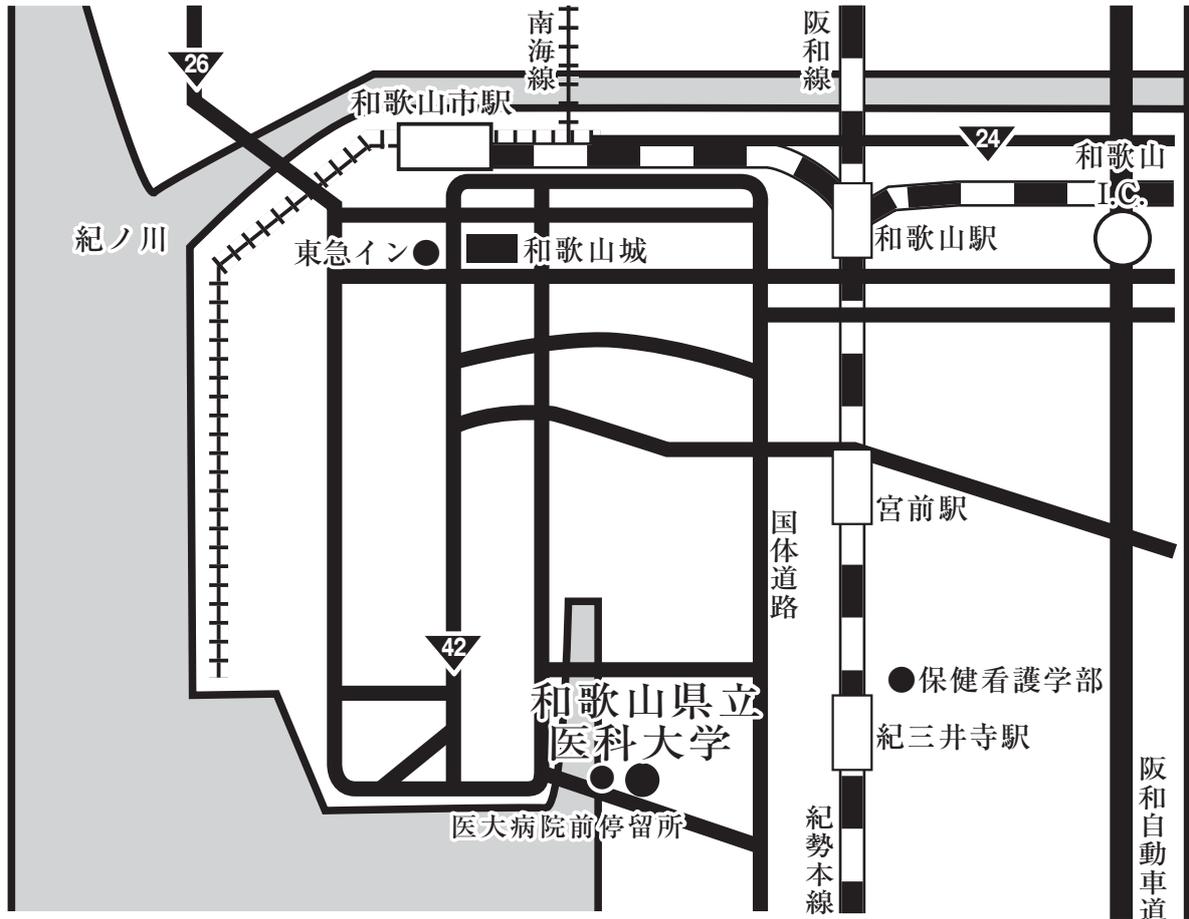
主催 和歌山医学会

会場案内

和歌山県立医科大学

和歌山市紀三井寺 811-1

電話 (073) 447-2300



■会場への交通

●タクシー利用

JR 和歌山駅より 15分

南海和歌山市駅より 20分

●バス利用

出発地(経由)	所要時間	運賃
和歌山駅から	31分	370円
和歌山市駅から(城北橋経由)	26分	370円
和歌山市駅から(本町経由)	32分	370円
和歌山市駅から(屋形町経由)	34分	370円
紀三井寺駅から(シャトルバス)	8分	160円

●マイカー利用

阪和自動車道和歌山インターより . . . 20分

●徒歩

紀三井寺駅から 8分

●駐車場完備 (有料)

会場案内

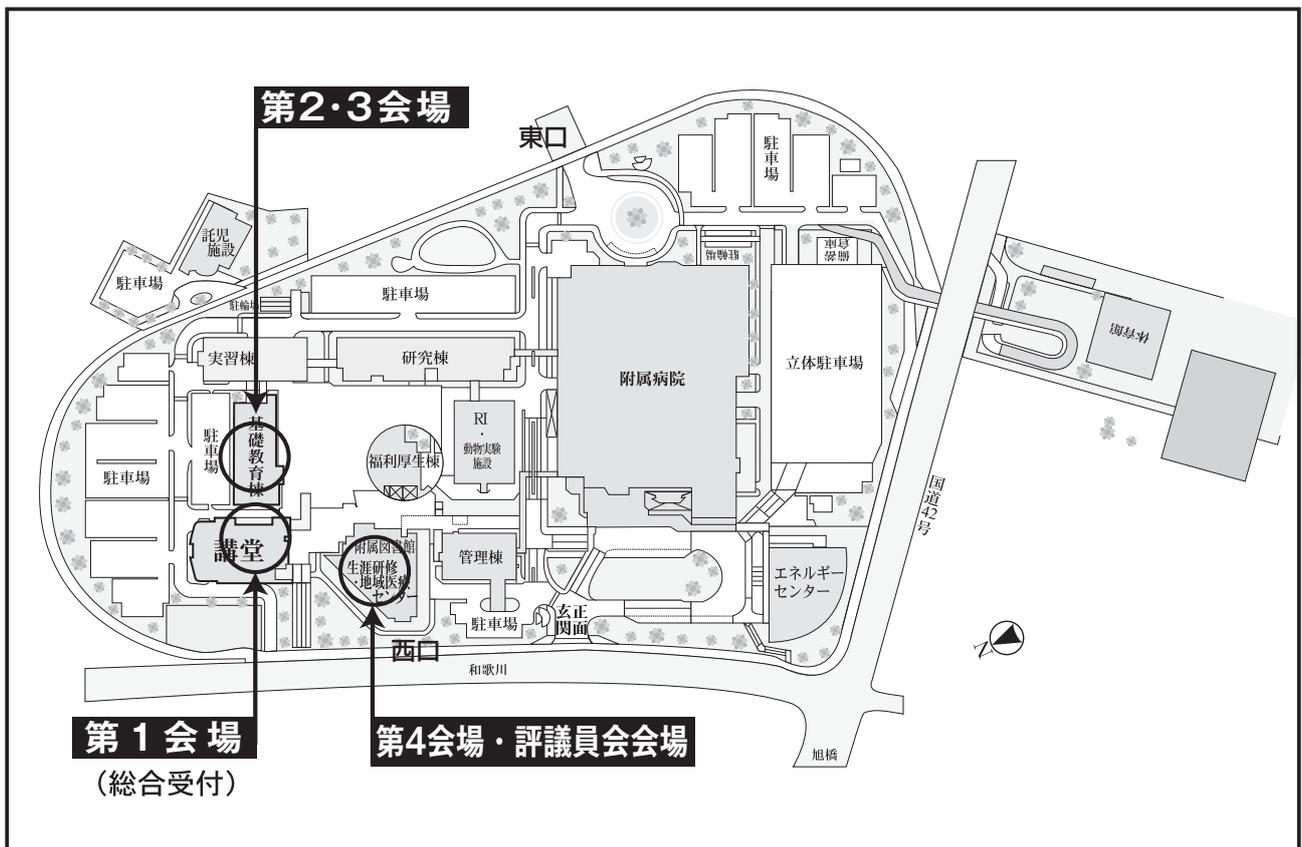
第1会場 講堂

第2会場 講義室2（基礎教育棟内3階）

第3会場 講義室3（基礎教育棟内3階）

第4会場 および 評議員会会場

研修室（生涯研修・地域医療センター3階）



お 願 い

1. 受 付: 午前 8時 00分に開場いたします。
当日総合受付で参加費をお支払いのうえ、所定のネームプレート(氏名と所属を明記)をつけて入場して下さい。
新規会員の方および本年度会費未納の方は入会手続き及び会費の納入をお願いします。
2. 会 費: 参加費 評 議 員 2000円
医 師 2000円
医師以外 1000円
年会費 4000円
3. 演者と座長の方へ: 受付で出席の確認を致しますので、発表時間開始時刻30分前までに受付を済ませて下さい。
4. 発 表: 発表は PCプロジェクターで行っていただきます。
第 1会場・第 4会場発表の PC受付は総合受付、第 2会場・第 3会場発表の PC受付は基礎教育棟 1階です。
スライドでの発表はできませんので、くれぐれもご注意ください。
一般演題は発表 5分 討論 2分・シンポジウムは発表 10分以内です。
時間は厳守して下さい。
演者の登壇と同時に次演者は席にご着席下さい。
5. 一 般 演 題: 発表形式: PCプレゼンテーションのみ
発表はご自身のパソコンをご利用下さい。
(Windows , Macintosh どちらでも結構です。)
外部モニタ出力は Mini D-sub15pinに限ります。
コネクタを必要とする場合は必ずご持参下さい。
ACアダプタをお忘れにならないようお願い致します。
演者の方は発表 30分前までに PC受付にお越し下さい。
6. 抄 録: 本学会の抄録を雑誌「和歌山医学」に掲載予定です。講演内容が申し込みの際に提出された抄録と変更のある場合は、受付に「抄録変更」(所定の用紙使用)と朱書きしてお渡し下さい。
7. 評 議 員 会: 生涯研修・地域医療センター 3階研修室にて行います。(12:10～ 13:00)
8. 呼 び 出 し: 緊急の呼び出しは総合受付または本部に連絡して下さい。
学 会 本 部 基礎教育棟 1階教室

第79回 和歌山医学会総会

	第1会場 講堂	第2会場 講義室2 (基礎教育棟内3階)
8:30		
8:40	開会の辞 伊藤 秀一	8:40
9:01	消化器1 (1～3) 座長：三長 秀男 (済生会有田病院 内科)	9:01 脳神経1 (24～26) 座長：大林 慎始 (和歌山県立医科大学 脳神経外科)
9:29	消化器2 (4～7) 座長：上田 和樹 (和歌山県立医科大学 第二内科)	9:22 脳神経2 (27～29) 座長：乾 芳郎 (南和歌山医療センター 脳神経外科)
9:50	消化器3 (8～10) 座長：中村 公紀 (和歌山県立医科大学 第二外科)	9:43 脳神経3 (30～32) 座長：垣下 浩二 (日本赤十字社和歌山医療センター 脳神経外科)
10:11	消化器4 (11～13) 座長：川口 雅功 (済生会和歌山病院 消化器内科)	10:11 内分泌・代謝1 (33～36) 座長：古田 浩人 (和歌山県立医科大学 第一内科)
10:46	リハビリテーション(14～18) 座長：佐々木裕介 (和歌山県立医科大学 リハビリテーション科)	10:46 内分泌・代謝2 (37～41) 座長：西 理宏 (和歌山県立医科大学 病態栄養治療部)
11:21	地域連携(19～23) 座長：福永 裕充 (済生会有田病院 外科)	11:14 看護(42～45) 座長：谷川 聖子 (和歌山県立医科大学紀北分院 地域医療連携室(看護部))
11:50	ランチョンセミナー 座長：長崎 靖彦 (済生会有田病院 名誉院長) 『認知症の治療』 演者：丸木 雄一 (社会福祉法人シナプス 理事長 埼玉精神神経センター センター長)	11:42 呼吸器(46～49) 座長：駿田 直俊 (国立病院機構和歌山病院 呼吸器科)
12:50		
13:00		
13:20	総 会	
14:00	受賞記念講演 座長：板倉 徹 (和歌山医学会会長) 古武賞 小森 忠祐 青洲賞 宮澤 基樹	
15:00	特別講演 座長：柏井 洋臣 (和歌山県医師会長) 『医療崩壊時代の病院経営－院長の試行錯誤－』 演者：伊藤 秀一 (済生会有田病院 院長)	
16:40	シンポジウム 『高齢者医療・介護の現況と未来』 座長：近藤 智善 (和歌山県立医科大学 神経内科) 座長：檀上 茂人 (済生会有田病院 整形外科)	演題 1. 和歌山県の地域医療における高齢者医療の現状/上野 雅巳 (和歌山県地域医療支援センター) 2. 和歌山県および三重県南部地域における高齢者施設の現状調査－施設の充足性について－ /北郡 真大 (那智勝浦町立温泉病院) 3. 和歌山県立医科大学認知症疾患医療センターの現状と課題－熊本県との比較から－ /奥村 匡敏 (和歌山県立医科大学 認知症疾患医療センター) 4. すさみ町地域見守り支援システム－医療・介護・福祉・保健の情報共有化と運用について－ /高垣 有作 (国保すさみ病院) 5. 回復期リハビリテーション病棟において脳卒中患者の自宅復帰に関わるADL因子 /角谷 直彦 (済生会有田病院 リハビリテーション科) 6. 高齢慢性閉塞性肺疾患患者の呼吸リハビリテーションとその問題点 /東本 有司 (近畿大学医学部 呼吸器・アレルギー内科) 7. 高齢者の摂食・嚥下障害に対するケア－看護師の立場から考える－/田中 智子 (済生会有田病院)
	閉会の辞	

第3会場 講義室3 (基礎教育棟内3階)		第4会場および評議員会会場 生涯研修・地域医療センター(3階研修室)	
8:40	整形外科1 (50~54) 座長：北野 陽二 (南和歌山医療センター 整形外科)	8:40	精神(75・76) 座長：東 睦広 (日本赤十字社和歌山医療センター 精神科)
9:15	整形外科2 (55~58) 座長：宮崎 展行 (和歌山県立医科大学 整形外科)	8:54	血液(77~80) 座長：園木 孝志 (和歌山県立医科大学 血液内科)
9:43	整形外科3 (59~62) 座長：中谷 如希 (新宮市立医療センター 整形外科)	9:22	顎・口腔外科1 (81~85) 座長：和田 健 (和歌山県立医科大学 歯科口腔外科)
10:11	整形外科4 (63~65) 座長：南 晋司 (和歌山県立医科大学 整形外科)	9:57	顎・口腔外科2 (86~89) 座長：東條 格 (和歌山県立医科大学 歯科口腔外科)
10:32	整形外科5 (66~69) 座長：小島 博嗣 (済生会有田病院 整形外科)	10:25	基礎1 (90~92) 座長：及川 恒輔 (和歌山県立医科大学 病理学1)
11:00	循環器・他(70~74) 座長：山本 勝廣 (橋本市民病院 循環器内科)	10:46	基礎2 (93~95) 座長：木口 倫一 (和歌山県立医科大学 薬理学)
11:35		11:07	基礎3 (96~98) 座長：上山 敬司 (和歌山県立医科大学 解剖学1)
		11:28	
		12:10	評議員会(12:10~13:00)
		13:00	

ランチオンセミナー

第1会場 (11:50~12:50)

座長 **長崎 靖彦** (済生会有田病院 名誉院長)

『認知症の治療』

演者 **丸木 雄一** 先生
 社会福祉法人シナプス 理事長
 埼玉精神神経センター センター長

共催 **エーザイ株式会社**

古武賞・青洲賞 受賞記念講演

第 1 会場 (13:20 ~ 14:00)

座長 板倉 徹 (和歌山医学会会長)

古武賞

Regulation of ghrelin signaling by a leptin-induced gene, negative regulatory element-binding protein, in the hypothalamic neurons.

和歌山県立医科大学医学部解剖学第二講座 小森 忠祐

青洲賞

Phase I clinical trial using peptide vaccine for human vascular endothelial growth factor receptor 2 in combination with gemcitabine for patients with advanced pancreatic cancer.

和歌山県立医科大学外科学第 2 講座 宮澤 基樹

特別講演

第 1 会場 (14:00 ~ 15:00)

座長 柏井 洋臣 (和歌山県医師会長)

「医療崩壊時代の病院経営—院長の試行錯誤—」

済生会有田病院 院長 伊藤 秀一

<特別講演要旨>

済生会有田病院 伊藤 秀一

病院には病院固有の社会的使命があり、それらの目標を達成するために努力を続けています。大学病院にはより良き医療人の育成、日赤病院には国際協力や災害医療、済生会病院には社会福祉などの使命があり、社会からその実現を求められています。

欧米には「No margin, No mission(利益なくして、実現できる社会的使命なし)」という言葉があり、恩賜財団済生会初代理事の渋沢栄一も「そろばんなき慈善は寝言である」と述べています。交付金や補助金とは無縁の済生会病院と豊富な交付金や補助金を繰り入れできる国公立病院の経営体質は全く異なりますが、いずれにしても社会的使命を達成するためには資金が必要であり、効率的経営を行い、健全な財務体質を実現する必要があります。

本日は「医療崩壊時代の病院経営 - 院長の試行錯誤 -」というタイトルで講演いたします。医療崩壊時代とは、1つには厚労省キャリア官僚の「医療費亡国論」に代表される財務省主導の医療費抑制策の継続による診療報酬の伸び悩み、2つには医師・看護師不足、特に新研修医制度以降の医師偏在化による地域医療の崩壊といったダブル崩壊の時代と言えるでしょう。

和歌山県立医大退職後、済生会有田病院で3年間院長職を経験し、病院の効率的経営・マンパワーの確保・社会的使命の達成・病院のグレードアップ・働き甲斐のある職場づくりなど、院長として試行錯誤してきたことについてお話いたします。

具体的には DPC病院への応募と全職員による毎月の DPC勉強会、研修指定病院や医学会指導・研修施設の認定、事務部門の新設・改変、事務部幹部の他施設への長期研修、医師や看護師の離職を防ぐために医師優遇策として救急報酬や各種資格手当の実施・パート職看護師の待遇改善、院内セキュリティ向上をめざしホスピタル騎士団結成、診療報酬請求の適正化、検査・薬剤・年間保守料の削減、院長特別表彰の実施などを行ってきました。今年の目標は医療安全と接遇改善であり、現在医療コンシェルジュ制度の導入を始めています。

本日の講演を私自身の反省の糧とし、いっそうの効率的経営を行うことにより、更なる社会的使命の達成に励みたいと思います。

シンポジウム

第1会場 (15:00～16:40)

「高齢者医療・介護の現況と未来」

座長 近藤 智善 (和歌山県立医科大学 神経内科)

座長 檀上 茂人 (済生会有田病院 整形外科)

シンポジウム (15:00～16:40)

演題

1. 和歌山県の地域医療における高齢者医療の現状

和歌山県地域医療支援センター ○上野 雅巳

2. 和歌山県および三重県南部地域における高齢者施設の現状調査 -施設の充足性について-

那智勝浦町立温泉病院 ○北郡 真大 岩本 千帆 梅林 洋子
野田 由美 坂野 元彦 石田 和也
中村 健 木浦 賀文

3. 和歌山県立医科大学認知症疾患医療センターの現状と課題 -熊本県との比較から-

和歌山県立医科大学 認知症疾患医療センター ○奥村 匡敏 柴田 貴志 有田奈佑香
三溝 雄史 武知 美佳 椛皮谷泰寛
小倉 光博 篠崎 和弘
同 神経精神科 奥村 匡敏 篠崎 和弘
同 神経内科 椛皮谷泰寛
同 脳神経外科 小倉 光博

4. すさみ町地域見守り支援システム -医療・介護・福祉・保健の情報共有化と運用について-

国保すさみ病院 ○高垣 有作 高山 法也 堀口 友紀
西口 春香 平松真燈佳 早田 啓治

5. 回復期リハビリテーション病棟において脳卒中患者の自宅復帰に関わる ADL因子

済生会有田病院 リハビリテーション科 ○角谷 直彦
同 内科 伊藤 秀一

6. 高齢慢性閉塞性肺疾患患者の呼吸リハビリテーションとその問題点

近畿大学医学部 呼吸器・アレルギー内科 ○東本 有司 東田 有智
同 リハビリテーション科 福田 寛二

7. 高齢者の摂食・嚥下障害に対するケア -看護師の立場から考える-

済生会有田病院 ○田中 智子(摂食・嚥下障害看護認定看護師)
野村眞佐子 伊藤 秀一

一 般 講 演

第 1 会場

午 前 の 部

開会の辞 (8:30 ~ 8:40)

伊 藤 秀 一 会 頭

消化器 1 (8:40 ~ 9:01)

座長 三 長 秀 男
(済生会有田病院 内科)

1) 巨大感染性肝嚢胞の 1 例

済生会有田病院 内科 ○石原 靖子 三長 秀男 原 倫子
田端 真弓 川口 伸也 伊藤 秀一
長崎 靖彦 三木 章弘 岡 陽子
同 外科 中 禎二 佐原 稚基 福永 裕充

2) 盲腸癌による成人腸重積の一例

済生会和歌山病院 外科 ○古江 隼人 橋本沙代子 川嶋 秀治
戸口 佳代 岩橋 正尋 中村 恭子
重里 政信

3) カプセル内視鏡検査の小腸寄生虫症の診断への適応拡大の検討

愛晋会中江病院 ○中路幸之助 藤田 篤代 松山 健次
田守健治朗 淀澤美樹子 巽 陽一
熊本 光孝 中江 遵義 植田有紀子
田中 雅博 中江 聡 廣岡 紀之
清水 達也
済生会有田病院 原 倫子

消化器 2 (9:01 ~ 9:29)

座長 上 田 和 樹
(和歌山県立医科大学 第二内科)

4) 慢性膵炎の経過中に仮性動脈瘤を形成し、胃粘膜下腫瘍様隆起を呈した一例

和歌山県立医科大学 第二内科 ○伊藤 大策 深津 和弘 上田 和樹
前田 浩輝 森 良幸 井上 泉
前北 隆雄 井口 幹崇 玉井 秀幸
加藤 順 一瀬 雅夫

- 5) HIVとの重複感染であった急性B型肝炎の一例
和歌山県立医科大学 第二内科 ○清水 遼 森畠 康策 一瀬 雅夫
- 6) 当院で経験したE型肝炎の2例
済生会和歌山病院 消化器内科 ○山原 邦浩 川口 雅功 文野 真樹
合田 杏佑
- 7) 胆嚢に突出した肝細胞癌に対し腹腔鏡下胆嚢摘出術・人工腹水下に経皮的ラジオ波焼灼療法を施行した1例
済生会和歌山病院 消化器内科 ○川口 雅功 文野 真樹 山原 邦浩
合田 杏佑
同 外科 重里 政信 中村 恭子
同 放射線科 野村 尚三

消化器3 (9:29 ~ 9:50)

座長 中村 公紀
(和歌山県立医科大学 第二外科)

- 8) 食道粘膜下腫瘍の質的診断
和歌山県立医科大学 第2外科 ○田端 宏堯 尾島 敏康 岩橋 誠
中森 幹人 中村 公紀 勝田 将裕
飯田 武 辻 俊明 山上 裕機
- 9) TS-1/CDDPによる術前化学療法中に意識障害を伴うSIADHをきたしたスキルス胃癌の1例
和歌山県立医科大学 第2外科 ○竹内 昭博 中村 公紀 岩橋 誠
中森 幹人 尾島 敏康 勝田 将裕
飯田 武 辻 俊明 松村 修一
山上 裕機
- 10) 高齢者開腹手術における簡便なリスク評価法の再考 - CONUT scoreと surgical apgar scoreを用いた検討
済生会有田病院 外科 ○佐原 稚基 中 禎二 福永 裕充

消化器4 (9:50 ~ 10:11)

座長 川口 雅功
(済生会和歌山病院 消化器内科)

11) 胃 ESDにおける Flush Knife BTの有用性

済生会和歌山病院 消化器内科 ○文野 真樹 川口 雅功 山原 邦浩
合田 杏佑

12) 上部消化管内視鏡検査が診断に有用であった2次性大動脈十二指腸瘻の1例

済生会和歌山病院 消化器内科 ○合田 杏佑 山原 邦浩 川口 雅功
文野 真樹
同 心臓血管外科 岩橋 正尋 戸口 佳代
同 外科 重里 政信 中村 恭子

13) EMRにて診断し得た上行結腸 MALTリンパ腫の1例

国保野上厚生総合病院 内科 ○神崎 正人 阿河 良廣 柳岡 公彦
丹羽 徹 西村 安司

リハビリテーション (10:11 ~ 10:46)

座長 佐々木 裕介
(和歌山県立医科大学 リハビリテーション科)

14) 摂食嚥下障害に対して湾曲細口容器が有用であった症例

済生会有田病院 リハビリテーション科 ○三谷 剛洋 角谷 直彦
同 内科 伊藤 秀一

15) 自宅復帰が困難と考えられた関節リウマチの一症例

済生会有田病院 リハビリテーション科 ○青石 博文 奥 恵梨香 角谷 直彦
同 内科 伊藤 秀一

16) 僻地医療崩壊対策としてのリハビリテーション医療強化の効果

那智勝浦町立温泉病院 リハビリテーション科 ○東山 理加 中村 健 太田 晴基
児嶋 大介 田島 文博

17) 深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症に対する術後管理

済生会有田病院 リハビリテーション科 ○佐野 真寛 角谷 直彦
同 人工関節センター 小島 博嗣
同 内科 伊藤 秀一

18) 病院と在宅とのギャップを知るために ~当院独自の外泊時チェックシートを用いて~

済生会有田病院 リハビリテーション科 ○井田 尚孝 角谷 直彦 佐々木隆行
同 内科 伊藤 秀一

19) 検査室における災害対策の現状 - アンケート調査より -

済生会有田病院 検査科 ○森下 拓哉 久守千恵美
同 内科 伊藤 秀一

20) 和歌山県および三重県南部地域における高齢者施設の現状調査

- 経口摂取不能者の受け入れ状況について -

那智勝浦町立温泉病院 ○山口 真 野田 由美 梅林 洋子
佐藤 泰子 北郡 真大 坂野 元彦
石田 和也 中村 健 木浦 賀文

21) 山間僻地病院における総合診療と予約診療の取り組み

高野町立高野山病院 総合診療科 ○土生 康雅 竹井 陽 宮本 恭平
廣内 幸雄

22) 地域連携クリティカルパス～インターネット環境での展開

和歌山市医師会 田中内科医院 ○田中 章慈

23) ゆめ病院を用いた新しい病診連携 - 血液検査結果の共有 -

伊都医師会 ○横手 英義 前田 至規 玉井 敏弘
林 泰弘 小西 紀彦
橋本市民病院 山本 勝廣

第2会場

午 前 の 部

脳神経1 (8:40~9:01)

座長 大 林 慎 始
(和歌山県立医科大学 脳神経外科)

24) Hyperostosing meningioma en plaqueの1例

和歌山県立医科大学 脳神経外科 ○吉岡 秀敏 藤田 浩二 深井 順也
梅壽 有砂 八子 理恵 増尾 修
中尾 直之 板倉 徹
同 保健看護学部 上松 右二

25) 眼動脈経由で腫瘍栄養血管塞栓術を行なった海面静脈洞部髄膜腫の1例

和歌山県立医科大学 脳神経外科 ○玉置 雅治 増尾 修 中西 陽子
梅壽 有砂 八子 理恵 平山 勝久
藤田 浩二 松本 博之 中尾 直之

26) Gliosarcomaの1例

公立那賀病院 脳神経外科 ○井澤 大輔 奥村 浩隆 桑田 俊和
辻 直樹

脳神経2 (9:01~9:22)

座長 乾 芳 郎
(南和歌山医療センター 脳神経外科)

27) L5/S1 foraminal type disc hernia の1症例

和歌山県立医科大学 脳神経外科 ○藪下 哲成 中西 陽子 西岡 和哉

28) 支柱による穿通性頭部外傷の一例

角谷リハビリテーション病院 リハビリテーション科 ○安居 和輝 西川奈央人 小川 敬子
岡 美代子 亀井 一郎 西尾 一郎

29) 交通事故による外傷性脳損傷の1例

角谷リハビリテーション病院 リハビリテーション科 ○西川奈央人 安居 和輝 小川 敬子
岡 美代子 亀井 一郎 河崎 敬
西尾 一郎

30) 浅側頭動脈-中大脳動脈吻合術後に脳内出血を来した一例

日本赤十字社和歌山医療センター 脳神経外科 ○中井 康雄 越道慎一郎 石原 隆史
 宮武 伸行 津本 智幸 垣下 浩二
 津浦 光晴

31) 未破裂椎骨動脈瘤の3例

南和歌山医療センター 脳神経外科 ○中村 善也 大浦 義典 川口 匠
 廣緒 洋子 乾 芳郎 中井 國雄

32) 急性期から亜急性期における頸動脈ステント留置術(CAS) 3例の検討

和歌山県立医科大学 脳神経外科 ○川路 祐輝 松本 博之 梅寄 有砂
 八子 理恵 平山 勝久 増尾 修
 板倉 徹

33) 当院におけるインスリンの切り替えに関する事例

~ヒトインスリン混合製剤からBIAsp30への切り替えについて~

済生会有田病院 薬局 ○岸 久人 中谷 和史 森本 浩史
 同 内科 伊藤 秀一

34) 2型糖尿病患者におけるボディイメージの検討

和歌山県立医科大学附属病院 病態栄養治療部 ○東 佑美 西 理宏 杉浦 仁美
 森 明菜 田中明紀子 川村 雅夫
 三家登喜夫
 和歌山県立医科大学 第一内科 古田 浩人 佐々木秀行 赤水 尚史
 和歌山労災病院 南條輝志男

35) 和歌山県立医科大学附属病院における過去5年間のHbA1cの季節変動

和歌山県立医科大学附属病院 中央検査部 ○富坂 竜矢 今西 数彦 大石 千早
 大石 博晃
 和歌山県立医科大学 臨床検査医学講座 植山 実 三家登喜夫

36)和歌山県内公的病院における糖尿病栄養指導の実態調査

和歌山県立医科大学附属病院 病態栄養治療部 ○杉浦 仁美 西 理宏 東 佑美
田中明紀子 川村 雅夫 三家登喜夫
和歌山県立医科大学 第一内科 古田 浩人 佐々木秀行 赤水 尚史
和歌山労災病院 南條輝志男

内分泌・代謝 2 (10: 11~ 10: 46)

座長 西 理 宏
(和歌山県立医科大学 病態栄養治療部)

37)経腸栄養剤使用中に著明なインスリン(Ins)抵抗性より糖尿病を発症し、1日130単位以上のInsを必要とし、同時に高TG血症とNASHを発症したと考えられた1例

千徳会桜ヶ丘病院 ○森本 理佐 石亀 昌幸 湯瀬 敦
西山 稔 梅田 恭史 成川 暢彦
成川 守彦 南條輝志男
和歌山県立医科大学 第一内科 佐々木秀行 赤水 尚史

38)急速に呼吸不全の進行したSIADH合併ALSの1例

和歌山県立医科大学 第一内科 ○田中 宏典 高木 伴幸 中山 宜昭
若崎 久生 古田 浩人 西 理宏
佐々木秀行 赤水 尚史
和歌山労災病院 南條輝志男

39)精神症状が先行した副腎腺腫によるCushing症候群の1例

有田市立病院 内科 ○山下理一郎 土屋 等 近藤 環
瀬藤 賀代 中 啓吾
同 泌尿器科 宮井 将博
同 外科 尾野 光市

40)妊娠糖尿病を契機に発見されたクッシング症候群の1例

和歌山県立医科大学内科学 第一講座 ○原田 沙耶 松野 正平 井畑 淳子
中野 好夫 若崎 久生 古田 浩人
西 理宏 佐々木秀行 赤水 尚史

41)術後、著明な高Ca血症を来した副腎偶発腫の1例

和歌山県立医科大学 第一内科 ○玉川 えり 石橋 達也 宮本 和佳
若崎 久生 西 理宏 古田 浩人
佐々木秀行 赤水 尚史
和歌山労災病院 南條輝志男

看護 (10:46 ~ 11:14)

座長 谷川 聖子

(和歌山県立医科大学紀北分院 地域医療連携室(看護部))

42) 増粘剤を用いた飲料別粘度の経時変化と官能評価

濟生会有田病院 ○三田 依美 山崎眞由美 我藤 仁美
西井 裕子 山本ゆきよ 田中 智子
野村眞佐子 伊藤 秀一

43) 平成 20年と 23年の口腔ケアの現状と意識調査の比較

濟生会有田病院 看護部 ○梅本 和美 沼田 茂代 小畑香寿美
中尾 佳代 新界 紀子 伊藤 秀一

44) A病院の回復期病棟における日常生活機能評価の実態調査

濟生会有田病院 看護部 ○榊 ひかり 林 和子 井本 佳文
小原喜代子 野村眞佐子 伊藤 秀一

45) A病院の回復期病棟における大腿骨骨折患者の日常生活機能評価の実態調査

濟生会有田病院 看護部 ○小原喜代子 林 和子 井本 佳文
野村眞佐子 伊藤 秀一

呼吸器 (11:14 ~ 11:42)

座長 駿田 直俊

(国立病院機構和歌山病院 呼吸器科)

46) 慢性関節リウマチ患者に発症した薬剤性肺炎の 1例

和歌山労災病院 呼吸器内科 ○玉井 英伸 細 隆信 玉置 真也
庄野 剛 辰田 仁美
同 内科 松本 幸 酒井 重雄 西野 雅之
山本 康久

47) 肺癌・多発肺内転移が疑われた肺クリプトコッカス症の 1例

公立那賀病院 呼吸器内科 ○早田 敦志 中西 宏公 池田 剛司

48) 縦隔神経線維腫症の 1例

和歌山県立医科大学 第一外科 ○石垣 貴彦 尾浦 正二 吉増 達也
太田 文典 平井 慶充 内藤 古真
中村 理恵 池田 雅子 田中 由美
岡村 吉隆

49) 自然気胸にて発見された肺混合型大細胞神経内分泌癌の 1例

和歌山労災病院 呼吸器外科・呼吸器科・病理検査科 ○大橋 拓矢 前部屋進自 玉置 真也
庄野 剛史 辰田 仁美 細 隆信
坪田ゆかり

第3会場

午 前 の 部

整形外科1 (8:40～9:15)

座長 北野陽二
(南和歌山医療センター 整形外科)

50) 滑膜性腫瘍による手根管症候群の一例

和歌山県立医科大学 整形外科 ○岩橋 弘樹 谷口 泰徳 坂田 仁郎
辻本 修平 吉田 宗人

51) 月状三角骨解離に対し月状骨摘出術が有効であった1例

和歌山県立医科大学 整形外科教室 ○辻本 修平 谷口 泰徳 山中 学
吉田 宗人

52) STT関節症に対して舟状骨遠位部分切除術を行った1例

和歌山労災病院 整形外科 ○山中 学
和歌山県立医科大学 整形外科教室 谷口 泰徳 岩橋 雅樹 辻本 修平
吉田 宗人

53) Galeazzi equivalent lesion 3例の治療経験

国保日高総合病院 整形外科 ○中谷 匡登 江川 弘光 石口 明
船津 敏博

54) キーンバック病に続発した伸筋腱皮下断裂の1例

新宮市立医療センター 整形外科 ○下江 隆司 中谷 如希 林 未統
直川 裕樹 岡田 紗枝

整形外科2 (9:15～9:43)

座長 宮崎展行
(和歌山県立医科大学 整形外科)

55) 抜去インプラントにより起炎菌が判明したTHA感染後の2例

和歌山県立医科大学 整形外科 ○坂田 仁郎 宮崎 展行 三宅 悠介
南 晋司 坂田 亮介 吉田 宗人

56) 殿筋内脱臼性股関節症に対する大腿骨転子下短縮骨切り術併用セメントTHAの経験

社会保険紀南病院 整形外科 ○山東 未季 寺尾 賢秀 窪田 誠治
阿部 唯一 谷口 隆哉 中村 正亨

57) 大腿骨頭骨折を伴う股関節脱臼2例の治療経験

新宮市立医療センター 整形外科 ○岡田 紗枝 中谷 如希 林 未統
直川 裕樹 下江 隆司

58) サッカー愛好家に発症した内閉鎖筋膿瘍の1例

和歌山労災病院 整形外科 ○神埜 聖治 安藤 宗治 佐々木俊二
麻殖生和博 山崎 悟 太田 泰宏
山中 学
同 リハビリテーション科 松本 朋子 峠 康

整形外科3 (9:43 ~ 10:11)

座長 中谷 如希
(新宮市立医療センター 整形外科)

59) 第5腰神経のダブルリージョンに対する脊椎内視鏡を用いた tandem operation の一例

和歌山県立医科大学 整形外科 ○神藤 一紀 山田 宏 岩崎 博
筒井 俊二 籠谷 良平 吉田 宗人

60) 腰椎内視鏡下椎弓切除術後に発症した Crowned dens syndrome の1例

和歌山県立医科大学 整形外科 ○瀧口 登 岩崎 博 南出 晃人
中川 幸洋 長田 圭司 吉田 宗人

61) 径腸骨アプローチで対応した High iliac crest を伴った L5-S1 椎間孔部狭窄症の一例

和歌山県立医科大学 整形外科 ○前田 孝浩 山田 宏 筒井 俊二
吉田 宗人

62) 止血機能異常症例に対する脊椎内視鏡手術の治療経験

和歌山県立医科大学 整形外科 ○籠谷 良平 山田 宏 筒井 俊二
吉田 宗人

整形外科4 (10:11 ~ 10:32)

座長 南 晋司
(和歌山県立医科大学 整形外科)

63) 頸部デスモイドに対し、重粒子線治療を行った1例

和歌山県立医科大学 整形外科 ○佐々木貴英 橋爪 洋 南 晋司
河合 将紀 吉田 宗人

64) 仙骨に発生した insufficiency fracture (脆弱性骨折) の2例

公立那賀病院 整形外科 ○金川 建彦 木下 裕文 平野 三好
大寶 英矢

65)慢性腰痛患者に対する認知行動療法の効果 - JOABPEQを用いた検討 -

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院 脊椎ケアセンター ○門阪 泰憲 川上 守 中尾 慎一
福井 大輔 松岡 淑子

整形外科5 (10:32 ~ 11:00)

座長 小島 博嗣
(済生会有田病院 整形外科)

66)TKA後に脛骨脆弱性骨折を来した1例

和歌山県立医科大学 整形外科 ○中村 憲太 宮崎 展行 南 晋司
坂田 亮介 峰 巨 谷口 亘
三宅 祐介 吉田 宗人

67)TKAの満足度評価 -術前術後のVASを用いて-

和歌山県立医科大学 整形外科 ○三宅 悠介 宮崎 展行 南 晋司
坂田 亮介 谷口 亘 峰 巨
坂田 仁郎 吉田 宗人

68)急激な経過をたどった胸椎NK/T細胞性リンパ腫の1例

橋本市民病院 整形外科 ○寺口 真年 松本 卓二 浜崎 広洋
和歌山県立医科大学医学部 整形外科 三宅 悠介
同 救急部 篠崎 真紀

69)踵骨骨髓炎に対して踵骨全摘術を施行した1例

南和歌山医療センター 整形外科 ○久保井勇樹 北野 陽二 岩田 勝栄
勝田 紘史

循環器・他 (11:00 ~ 11:35)

座長 山本 勝廣
(橋本市民病院 循環器内科)

70)冠動脈左房瘻の形成により特異な画像所見を呈した左房粘液腫の一例

社会保険紀南病院 循環器科 ○和田 輝明 奥本 泰士 岩畔 哲也
上野 悟史 中西 喬尚 松尾 好記
久保 隆史 赤木 秀治

71)Color Kinesis法による狭心症の診断

岩田医院 ○岩田 光司

72)心電図異常を契機に発見された先天性心膜欠損症の1例

和歌山県立医科大学 循環器内科 ○青木 浩 石橋 耕平 小向 賢一
谷本 貴志 猪野 靖 北端 宏規
木村 桂三 平田久美子 今西 敏雄
赤阪 隆史

73)運動選手における生活習慣病危険因子の検討

和歌山県立医科大学 保健看護学部 ○横山絵里奈 高橋 真麻 長野 汐梨
中原 梓 中本 啓太 有田 幹雄

74)敗血症性ショックに対する PMX-DHPの有用性について

社会保険紀南病院 内科 ○山本 淳平 田村 崇 稲垣 優子
池田 督司 古久保ますみ
中野 好夫 藤本 特三
和歌山県立医科大学 輸血・血液疾患治療部 田村 志宣

第4会場

午 前 の 部

精神（8：40～8：54）

座長 東 睦 広
(日本赤十字社和歌山医療センター 精神科)

75)サルビアの花言葉は燃ゆる想い

旭会・和歌浦病院 精神科 ○早野 泰造 佐伯 要 新井 廣龍
菊岡 牧子 篠田 博之

76)サルビアの花言葉は燃ゆる想い(2)

旭会・和歌浦病院 精神科 ○早野 泰造 佐伯 要 新井 廣龍
菊岡 牧子 篠田 博之

血液（8：54～9：22）

座長 園 木 孝 志
(和歌山県立医科大学 血液内科)

77)急性骨髄性白血病治療後に発生した diffuse large B cell lymphoma(DLBCL)の一例

和歌山県立医科大学 血液内科 ○酒谷 佳代 花岡 伸佳 島貫 栄弥
栗山 幸大 細井 裕樹 村田 祥吾
田村 志宣 畑中 一生 園木 孝志
中熊 秀喜

78)免疫抑制療法後に急速に進行する EBV-LPDを発症した再生不良性貧血の症例

和歌山県立医科大学 血液内科 ○谷村 美紀 細井 裕樹 花岡 伸佳
島貫 栄弥 栗山 幸大 村田 祥吾
田村 志宣 畑中 一生 園木 孝志
中熊 秀喜

79)巨脾を伴う骨髄線維症に対し非血縁者間同種骨髄移植を施行し血球生着遅延を来した症例

和歌山県立医科大学 血液内科 ○義間 大也 村田 祥吾 畑中 一生
島貫 栄弥 栗山 幸大 細井 裕樹
田村 志宣 花岡 伸佳 園木 孝志
中熊 秀喜

80) 当院における放射線免疫療法 Zevalin® の臨床使用経験

社会保険紀南病院 内科 ○田村 志宣 竜野 真維 谷口 文崇
岡本 幸春
薬剤部 栗原 稔男
放射線科 北村 怜子 榎本 哲也 寺本 毅
覚野 芳光
和歌山県立医科大学 輸血・血液疾患治療部 田村 志宣

顎・口腔外科 1 (9:22 ~ 9:57)

座長 和田 健
(和歌山県立医科大学 歯科口腔外科)

81) 顎骨内に埋伏歯に連続して被覆上皮のない空洞様病変を認めた 1 例

和歌山県立医科大学 口腔顔面外科学講座 ○阿河 明子 山田真沙偉 東條 格
和田 健 藤田 茂之

82) 診断に難渋した結節性筋膜炎の 1 例

和歌山県立医科大学 歯科口腔外科 ○新谷ゆかり 田中 章夫 根来 健二
東條 格 小松 誉和 藤田 茂之

83) 診断に苦慮し TPF 療法が奏功した一部紡錘細胞癌様を呈する扁平上皮癌の一例

和歌山県立医科大学 歯科口腔外科 ○東條 格 新谷ゆかり 小松 誉和
和田 健 藤田 茂之

84) NAC を基本とした集学的治療により口腔機能温存をなし得た高度進展舌癌の 3 例

和歌山県立医科大学 顎顔面外科学講座 ○佐多 孝文 和田 健 根来 健二
平石 幸裕 榎野 秀一 東條 格
藪田 達雄 谷本 幸司 岡本健二郎
藤田 茂之

85) 循環器疾患における口腔内細菌の関連と機序の解明

和歌山県立医科大学 歯科口腔外科 ○榎野 秀一 平石 幸裕 和田 健
篠原 祐志 郷 与志彦 岡本健二郎
東條 格 根来 健二 藤田 茂之
同 第一外科 本田賢太郎

86) 著しい開咬を伴う Marfan症候群疑いの患者に対して外科的矯正を行った一例

和歌山県立医科大学 顎顔面外科学講座 ○根来 健二 坂井 美里 青木 礼央
高畑 和路 山田真沙偉 東條 格
和田 健 藤田 茂之

87) stuck discを伴った顎関節症の2例

和歌山県立医科大学 歯科口腔外科 ○郷 与志彦 東條 格 山田真沙偉
新谷ゆかり 藤田 茂之

88) 陳旧性顎関節脱臼に対して開放授動術を施行した2例

和歌山県立医科大学 顎顔面外科学講座 ○藪田 達雄 山田真沙偉 佐多 孝文
青木 礼央 和田 健 藤田 茂之

89) マウス下顎頭過剰運動による顎関節癒着モデルにおける SLRPの発現

和歌山県立医科大学 歯科口腔外科 ○篠原 裕志 東條 格 郷 与志彦
岡本健二郎 藤田 茂之

90) 肺分葉異常の2例

和歌山県立医科大学医学部 3年生 ○日高 隆 村田 鎮優
和歌山県立医科大学医学部 解剖学第1講座 上山 敬司 山本 悠太 伊藤 隆雄
鶴尾 吉宏

91) 肋間神経に支配される、対称性胸骨筋の1例

和歌山県立医科大学医学部 3年生 ○村田 鎮優 嶋村 藍 奥平 隆太
出口 亮
和歌山県立医科大学医学部 解剖学第1講座 上山 敬司 山本 悠太 伊藤 隆雄
鶴尾 吉宏

92) 粘液型脂肪肉腫における PRG4の機能の検討

和歌山県立医科大学医学部 病理学第一教室 ○孫 玉静 及川 恒輔 伊藤 俊治
桂 婷 村垣 泰光

基礎2 (10:46 ~ 11:07)

座長 木口 倫一
(和歌山県立医科大学 薬理学)

93) MIP-1 β は神経障害性疼痛を惹起する

和歌山県立医科大学 薬理学 ○雑賀 史浩 木口 倫一 小林 悠佳
岸岡 史郎

94) ヒストンアセチル化に基づく CXCL2発現増加は神経障害性疼痛に関与する

和歌山県立医科大学 薬理学 ○木口 倫一 小林 悠佳 岸岡 史郎

95) コヒーシン制御タンパク Waplの新しい機能の検討

和歌山県立医科大学医学部 病理学第一教室 ○及川 恒輔 孫 玉静 桂 婷
伊藤 俊治 村垣 泰光

基礎3 (11:07 ~ 11:28)

座長 上山 敬司
(和歌山県立医科大学 解剖学1)

96) 指節間関節形成における軟骨原基表層細胞の役割

和歌山県立医科大学 第一病理 ○伊藤 俊治 谷島 裕之 川勝 基久
孫 玉静 桂 婷 下角あい子
平井 慶充 及川 恒輔 村垣 泰光

97) カルシウム輸送体をターゲットにするマイクロRNAはリンで誘導される

血管平滑筋細胞の石灰化に関与する

和歌山県立医科大学 第一病理 ○桂 婷 孫 玉静 下角あい子
伊藤 俊治 及川 恒輔 村垣 泰光

98) TNF α マウスに見られた無眼症・小眼症について

和歌山県立医科大学 動物施設 ○宮嶋 正康
同 眼科 岡田 由香 雑賀司珠也
同 第1病理 村垣 泰光
同 分子医学 坂口 和成

和歌山医学会総会 歴代会頭

回数	所属	会頭	開催年月
第1回	紀南病院	小山 英次	昭和 24/10
第2回	和歌山県立医科大学	岩鶴 龍三	25/3
第3回	紀南病院	小山 英次	25/10
第4回	和歌山住友病院	藤澤 元雄	26/4
第5回	紀北病院	西林 新平	26/10
第6回	和歌山赤十字病院	勝 慶徳	27/5
第7回	国立田辺病院	佐谷 有吉	27/10
第8回	和歌山県立医科大学	濱 光治	28/5
第9回	紀北病院	鳥辺 亮逸	28/10
第10回	和歌山住友病院	坂田 敬之	29/4
第11回	紀南病院	小山 英次	29/10
第12回	和歌山赤十字病院	勝 慶徳	30/5
第13回	和医大付属紀北分院	堀 庸	30/10
第14回	和歌山県立医科大学	原田 基男	31/5
第15回	御坊市医師会	上田善太郎	31/12
第16回	和歌山市医師会	上原 信章	32/6
第17回	那賀郡医師会	阪口 仁	32/11
第18回	海南市医師会	新谷 隆蔵	33/6
第19回	有田郡市医師会	山口 要道	33/11
第20回	済生会和歌山病院	三森喜久雄	34/6
第21回	伊都郡医師会	北村 稔	34/11
第22回	和歌山赤十字病院	勝 慶徳	35/7
第23回	田辺市医師会	赤木四郎蔵	35/11
第24回	和歌山住友病院	坂田 敬之	36/5
第25回	西牟婁郡医師会	木下 真澄	36/11
第26回	和歌山医科大学	飯沼 巖	37/5
第27回	日高郡医師会	上田善太郎	37/11
第28回	和歌山赤十字病院	勝 慶徳	38/7
第29回	新宮市医師会	森岡実太郎	38/11
	東牟婁郡医師会	西 弘二	
第30回	和歌山県立医科大学	市原 硬	39/6
第31回	那賀郡医師会	千田 勇	39/11
第32回	和歌山市医師会	矢田 茂	40/6
第33回	有田郡市医師会	坊岡富士夫	40/11
第34回	和歌山赤十字病院	勝 慶徳	41/6
第35回	和歌山県立医科大学	市原 硬	42/6
第36回	和歌山労災病院	竹林 弘	43/6
第37回	紀南病院	小山 英次	44/6

第 38 回	和歌山赤十字病院	勝 慶 徳	45/6
第 39 回	和医大付属紀北病院	宮 野 義 美	46/6
第 40 回	和歌山労災病院	竹 林 弘	47/6
第 41 回	紀南総合病院	大 北 速 男	48/6
第 42 回	和歌山県立医科大学	岡 田 浪 速	49/6
第 43 回	和歌山赤十字病院	内 藤 行 雄	50/7
第 44 回	串本病院	久 保 健 太 郎	51/7
第 45 回	有田市立病院	林 直 彦	52/9
第 46 回	和歌山労災病院	飯 沼 巖	53/6
第 47 回	国保日高総合病院	古 田 浩 二	54/7
第 48 回	和歌山県立医科大学	堀 啓 二	55/6
第 49 回	和歌山赤十字病院	内 藤 行 雄	56/8
第 50 回	社会保険紀南総合病院	中 村 正 作	57/8
第 51 回	和歌山県立医科大学	勝 見 正 治	58/6
第 52 回	国保橋本市民病院	戸 田 慶 五 郎	59/6
第 53 回	和歌山労災病院	飯 沼 巖	60/6
第 54 回	和歌山県立医科大学	児 玉 貞 介	61/7
第 55 回	和歌山赤十字病院	前 川 暢 夫	62/7
第 56 回	和歌山県立医科大学	大 畑 雅 洋	63/8
第 57 回	和歌山県立医科大学	矢 高 勲	平成 1/7
第 58 回	国保日高総合病院	塩 路 和 男	2/7
第 59 回	和歌山県立医科大学	野 本 拓	3/7
第 60 回	海南市民病院	藤 田 一 郎	4/7
第 61 回	和歌山県立医科大学	上 野 山 謙 四 郎	5/7
第 62 回	国立南和歌山病院	森 脇 要	6/7
第 63 回	和歌山県立医科大学	阿 部 富 弥	7/2
第 64 回	那賀病院	津 秦 建 治	8/7
第 65 回	和歌山県立医科大学	大 川 順 正	9/7
第 66 回	有田市立病院	口 井 正 人	10/7
第 67 回	和歌山県立医科大学	西 岡 新 吾	11/7
第 68 回	和歌山労災病院	前 田 次 郎	12/7
第 69 回	和歌山県立医科大学	吉 益 文 夫	13/7
第 70 回	社会保険紀南総合病院	永 井 勲	14/7
第 71 回	和歌山県立医科大学	櫻 井 武 雄	15/7
第 72 回	国保橋本市民病院	青 木 洋 三	16/7
第 73 回	和歌山県立医科大学	新 家 俊 明	17/7
第 74 回	国保日高総合病院	森 脇 宏	18/7
第 75 回	和歌山県立医科大学	篠 崎 正 博	19/7
第 76 回	日赤和歌山医療センター	小 西 裕	20/7
第 77 回	和歌山県立医科大学	板 倉 徹	21/7
第 78 回	和歌山県立医科大学	畑 埜 義 雄	22/7
第 79 回	済生会有田病院	伊 藤 秀 一	23/7

MEMO